

承認番号	3412
研究課題名	肝切除がフレイルに及ぼす影響に関する多施設共同研究（OLSSG-2016-1）
研究の意義・目的	「フレイル（虚弱）」とは健常な状態（自立）と機能障害（要介護）の間にある状態で、今後高齢者（65歳以上）の人口増加の中でフレイルの顕在化が課題になっています。本研究では厚生労働省が作成した25項目のフレイルチェックリストを用いて「フレイルなし（自立）」「プレフレイル」および「フレイル」に分類しフレイルが肝切除術後に及ぼす影響や術後にフレイルになる誘因などの検討する多施設共同前向き研究です。
研究期間	承認後（2016年5月9日）～2021年12月31日
研究対象者の範囲	2018年12月31日までに肝切除を予定し、術前に同意を得ている患者様
利用又は提供する試料・情報の項目	フレイルチェックリスト（術前、術後1年、2年、3年）診療記録（背景、年齢、性別、肝腫瘍の種類、術式、手術時間、出血量、術後合併症、再発、生存）
利用者の範囲	自施設のみ（研究は全国9施設で行われます）
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	大阪公立大学医学部附属病院 肝胆膵外科 久保正二
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、行う前に同意取得を行っており、お渡ししている「同意撤回書」を提出していただくか、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	研究責任者 大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学 病院教授 久保正二 住所 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 肝胆膵外科学医局 電話 06-6645-3841 FAX 06-6646-6057 E-mail <a href="mailto:m7696493@med.osaka-cu.ac.jp">m7696493@med.osaka-cu.ac.jp</a>